

自費解体・撤去に係る償還申請書（個人）

令和〇年〇月〇〇日

宝達志水町長 様

申請者（解体・撤去の契約者） ※太枠内を記入してください。

申請者	住所1	〒〇〇〇-〇〇〇〇 宝達志水町〇〇番地〇〇		
	フリガナ氏名	ほうだつ たるう 宝達 太郎	実印 太郎 宝達	電話 自宅（ ） - 携帯（ XXX ） XXXX-XXXX
	生年月日	（大・昭・平・令 〇〇年 〇〇月〇〇 日生）		
家屋等所有者氏名		宝達 太郎	申請者との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 親 <input type="checkbox"/> その他（ ）
代理人	住所2	〒		
	フリガナ氏名		印	電話（ ） -
	申請者との関係	<input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 兄弟 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
連絡先	※決定通知等の送付先になります <input checked="" type="checkbox"/> 申請者と同じ <input type="checkbox"/> 代理人と同じ			
	住所3	〒		
	フリガナ氏名		電話（ ） -	

私は、令和6年能登半島地震により損壊した下記の被災家屋等について、その全部を解体・撤去し、又は公費解体を前提として家屋等を解体すること及び当該解体により生じた廃材等の撤去・処理の一部を業者に委託しましたので、その委託に要した費用についての償還を申請します。

記

被災家屋等の解体・撤去の概要 ※太枠内を記入してください。

被災場所	自宅及び納屋 (アパート、ビル等の場合、名称)		
所在地番	宝達志水町〇〇番地〇〇		
対象家屋等	1 住家	<input checked="" type="checkbox"/> 全壊 (1 棟)	<input type="checkbox"/> 半壊 (棟)
	2 空き家	<input type="checkbox"/> 全壊 (棟)	<input checked="" type="checkbox"/> 半壊 (1 棟)
	3 土砂混じりのがれき	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり
家屋の現況	<input checked="" type="checkbox"/> 全部を解体・撤去済 <input type="checkbox"/> 公費解体を前提として一部を解体・撤去済		
契約日	令和 6 年 3 月 1 日 ※令和6年6月30日までの日付		
支払金額 (消費税込)	3,600,000 円		

裏面あり

償還申請に係る同意書

償還申請を行うに当たり、以下の6点について同意します。

- 1 償還の対象となるのは、原則、り災証明書及び被災証明書にて『全壊』『大規模半壊』『中規模半壊』『半壊』と判定された家屋等の全部又は公費解体を前提として一部の家屋等を解体することを業者に委託し、解体により生じた廃材等の撤去・処理を行った場合です。
※単に家屋の一部を解体し、解体により生じた廃材等の撤去・処理を行った場合は、対象となりません。
- 2 償還額は、町が定めた基準により算定した額となりますので、解体業者等への支払金額を下回ることがあります。
- 3 償還の対象は、家屋等及び家屋等と一体として解体を行ったもののうち、町が解体・撤去が必要と認めるものです。
- 4 解体・撤去に関して関係権利者や近隣住民との紛争が生じた場合は、申請者がその責任において解決します。
- 5 町が、償還に関する事務を行うために必要な範囲で、解体・撤去した当該家屋等の固定資産税の評価及び賦課に関する情報を閲覧・照会することに同意します。
- 6 本申請書に記載された個人情報その他の情報については、町の本事業に関与する事業者提供することに同意します。

(注記)

- 代理人による申請の場合は、申請者の委任状（実印）・印鑑登録証明書を添付してください。
- 申請の際に、運転免許証など本人確認ができる書類の確認・複写をします。
- 申請者が所有者と異なる場合は、所有者全員の同意が必要です。

申請者

宝達 太郎



実印

被災家屋等の建物配置図（様式2）

【建物配置図】（自費解体）

記載例

※ 敷地内の家屋等を上から見たときの配置と概ねの形状を記載し、「住居」、「納屋」、「土蔵」などの名称を入れてください。解体、処分及び撤去した家屋等には【解体】、解体しなかった家屋等には【残す】と明示してください。

敷地内の建物は全て記入してください。

（形状、寸法及び浄化槽や下水桝等の位置を、わかる範囲で記入してください。）

N
4

納屋
(解体)

住居
(解体)

記載例

【状況写真】

※ 被災状況がわかる家屋等（塀を含む）の写真（全体写真、家屋等の棟別の写真）を貼り付けてください。

住居・納屋【全体写真】

住居【棟別写真】

納屋【棟別写真】

この様式以外（現像写真をA4用紙に貼付又はパソコンから印刷したもの）も可
各工程ごとの解体前・解体中・解体後の写真も添付してください。

被災家屋等の解体、撤去及び処分に関する委任状（自費解体）

記載例

令和〇年〇月〇日

宝達志水町長

（委任者）

ふりがな

氏名

ほうだつ 宝達
たろう 太郎



実印

住民票住所

宝達志水町〇〇番地〇

生年月日

大・昭・平・令 〇〇年 〇月 〇日

電話

XXXX-XX-XXXX

※必ず委任者の印鑑証明書を添付してください。

私は、以下の権限を下記の者に委任します。（該当の□にレ印を入れてください。）

- 私が所有する下記の被災家屋等の解体、撤去及び処分に関する申請書及び当該申請に必要な書類を宝達志水町に提出すること。
- 申請書類に不備がある場合、当該申請の補正または取り下げをすること。
- 下記の被災家屋等の解体、撤去及び処分に係る事前・事後の立会い
- そのほか当該申請に関して必要な一切の権限

記

（受任者）

ふりがな

氏名

ほうだつ 宝達
はなこ 花子



印

住所

宝達志水町〇〇番地〇〇

生年月日

大・昭・平・令 〇〇年 〇月 〇〇日

電話

XXXX-XX-XXXX

1 解体、撤去及び処分した被災家屋等の所在地

宝達志水町〇〇番地〇

2 解体、撤去及び処分した被災家屋等の種類、名称等

住居1棟 納屋1棟

損壊家屋等の解体・撤去費用に係る償還申請の同意書

令和〇年〇月〇〇日

宝達志水町長

(同意する所有者・共有者)

所有者・共有者の全員分の
同意書が必要です。

ふりがな

氏名

ほうだつ じろう
宝達 次郎

次宝
郎

実印

住所

宝達志水町〇〇番地〇〇

電話

XXXX-XXX-XXXX

※必ず所有者の印鑑証明書を添付してください。

私が所有（共有）する下記の建物に関して、以下のことに同意します。

- 申請者 宝達 太郎 が、宝達志水町に当該家屋等の自費解体の償還申請を行うこと。
- 上記申請に係る償還金を申請者 宝達 次郎 が受領すること。
- 解体・撤去及び処分に関して関係権利者や近隣住民との紛争が生じた場合は、私を含む所有者（共有者）が、所有者の責任において誠意をもって対応すること。
- 宝達志水町が、償還に関する事務を行うために必要な範囲で、解体・撤去及び処分した当該家屋等の固定資産税の評価及び賦課に関する情報を閲覧・照会すること。

※ 実印を押印し、印鑑証明書を1通添付してください。また、法人の場合は、代表者印を押印してください。

※ 申請者が所有者と異なる場合は、所有者全員の同意書が必要です。

記

被災家屋等

所在地

宝達志水町〇〇番地〇〇

の所在地

被災家屋等の数・種類

住居1棟 納屋1棟

申請者

住所（所在）

宝達志水町〇〇番地〇〇

氏名

宝達 太郎